

第9回 旭川駅周辺かわまちづくり計画 推進WG

説明資料

令和8年6月15日

(1) 昨年度WGについて

昨年度推進WGの実施概要（１）

第6回推進WG

【開催日及び開催場所】 令和7年6月12日（木）18:00～19:30 旭川合同庁舎 東館1階 入札執行室
【議事】 昨年度の成果と課題の整理、今年度の活動予定、推進工程の見直し、分科会の設置、今後のスケジュールについて



第1回環境・施設設計分科会

【開催日及び開催場所】 令和7年9月19日（金）10:00～12:00 旭川合同庁舎 東館1階 入札執行室
【議事】 親水施設に関するWGでの主な意見と対応方針、ツインハープ橋上流箇所の施工状況、神楽岡公園箇所の修正設計、JR旭川駅南口箇所の設計ワークショップ

第1回サイクリング分科会（試走会）

【開催日及び開催場所】 令和7年10月2日（木）10:00～12:00 旭川駅～永隆橋通～牛朱別川路面標示始点～牛朱別川路面標示終点

第2回サイクリング分科会

【開催日及び開催場所】 令和7年11月19日（水）9:30～10:45 旭川市役所総合庁舎 7階会議室7F
【議事】 サイクリングマップ、サイクルステーション、案内看板、サイクリング事業等

第2回環境・施設設計分科会

【開催日及び開催場所】 令和7年12月3日（水）13:30～15:00 旭川合同庁舎 東館1階 入札執行室
【議事】 牛朱別川側帯の施工状況、ツインハープ橋上流箇所の取付道路、神楽岡公園箇所・JR旭川駅南口の修正設計



昨年度推進WGの実施概要（2）

第7回推進WG

【開催日及び開催場所】 令和8年1月20日（木）18:00～19:30 旭川合同庁舎 東館1階 入札執行室
【議事】 分科会の実施報告、各事業の報告、重点的な活動方針に対する状況・予定、今後のスケジュールについて



第1回アクティビティ分科会

【開催日及び開催場所】 令和8年2月12日（木）10:00～11:15 旭川市役所第二庁舎 3階会議室3C
【議事】 橋梁表示、ツインハープ橋上流親水施設の利活用、ツアー等継続に係る課題等

第3回サイクリング分科会

【開催日及び開催場所】 令和8年2月26日（木）10:00～11:30 旭川市役所第二庁舎 3階会議室3C
【議事】 次年度設置予定のラック、ラックに係るアンケート、マップの掲示場所、案内看板等

第3回環境・施設設計分科会

【開催日及び開催場所】 令和8年3月13日（金）13:30～15:00 旭川合同庁舎 東館1階 入札執行室
【議事】 牛朱別川側帯（休憩スペース）・ツインハープ橋上流箇所のサイン、神楽岡公園箇所の工事用道路、旭川駅南口箇所の修正設計、河道掘削と産卵床の関係等



第8回推進WG

【開催日及び開催場所】 令和8年3月26日（木）18:00～19:30 旭川合同庁舎 東館1階 入札執行室
【議事】 分科会の実施報告、各事業の報告、今年度の重点的な活動方針に対する状況・次年度の重点的な活動方針（案）、今後のスケジュールについて

(2) 前回WGの振り返り

第8回推進WGの概要

【開催日及び開催場所】令和8年3月26日（木）18:00～19:30 旭川合同庁舎 東館1階 入札執行室
【議事】分科会の実施報告、各事業の報告、今年度の重点的な活動方針に対する状況・次年度の重点的な活動方針（案）、今後のスケジュールについて

出席委員名簿（敬称略、五十音順）

氏 名	所 属 等
荒屋 清美	旭川サイクリング協会
荻野 雄斗	（一社）大雪カムイミントラDMO
小原 広士	旭川市立高台小学校
川辺 英行	旭川市科学館
佐藤 勉（座長）	ミズベリング旭川
鈴川 雄太	（一社）旭川観光コンベンション協会
寺島 一男	大雪と石狩の自然を守る会
馬場 仁志	北海道カヌー協会
オブザーバー	北海道アクティビティオーガナイズーション 小瀬氏
	旭川市土木部土木総務課
	旭川市土木部公園みどり課
	旭川市学校教育部教育指導課
事務局	旭川市立大学 等
	旭川市地域振興部地域振興課
	旭川開発建設部治水課・旭川河川事務所

WGでの主な意見

議題	主な意見
分科会	・ 神楽岡公園の整備で予定している工事用道路とサイクリング道路がぶつかっているので、工事期間だけでもルート案内の標識等を公園に設置するよう検討してほしい。
その他	・ 川のプロジェクトに子どもたちを参加させるためには、川と触れ合う機会を何回か作らないと子どもたちの思いは醸成されないし、アイデアも生まれない。 ・ モデル校を指定して予算を組んで、モデル校が川と関わるようなプロジェクトを何回か行い情報発信をしていく、カリキュラムを作るといったやり方ができるかもしれない。 ・ ニセコでは、地域おこし協力隊やふるさと納税を活用した収益確保の取組を進めており、今後忠別川でもインバウンドからの収益や担い手づくり等をしっかり考えていく必要がある。 ・ 旭川駅周辺で宿泊環境が揃っており非常に立地条件が良いので、将来的にはSUPに限らずカヌーの全国大会、あるいは世界レベルの大会を忠別川に誘致できるように作ると凄いいことになると思う。



(3) 分科会の実施報告

旭川市駅周辺かわまちづくり計画推進ワーキング

第1回 環境・教育分科会 開催概要

【開催日・場所】令和8年5月28日（木）15:00～16:30 旭川市役所 第二庁舎4階 会議室4A
【議事】「川のまち旭川」の教育活用に向けて

分科会出席者	
小原 広士（分科会長）	旭川市立高台小学校
佐藤 勉（座長）	ミズベリング旭川
寺島 一男	大雪と石狩の自然を守る会
オブザーバー	旭川市立大学 谷口 広明、旭川市 土木部 公園みどり課 瀧新 悠介、学校教育部 教育指導課 山田 浩輝
事務局	旭川市 都市振興部 都市計画課
	旭川開発建設部 治水課

分科会の状況



分科会での主な意見

- 各活動が点で終わっていて、線になっていない。興味のある子が参加し、そのサポートぐらいで終わっている。すべての子のものになっていないと感じる。
- シビックプライドをはぐくむ一環として、旭川特有の教育として小学生が全員ラフティングを体験し、川の安全について学ぶなど、できる、できないは別にして、将来像を持つ必要がある。
- シビックプライドと達成度については、子供の川への習熟度がどのレベルにあるかなど可視化されないと判断が難しいのでは。
- 分科会の対象については、広げすぎるときりがないので、義務教育、広げたとしても義務教育に至る前の幼稚園で良いのでは。
- 小学生はこの段階、幼稚園児はこの段階まで習熟してほしいなど、ゴールをどうするか。未来のビジョン、理想形も想定し、それを踏まえて何を行っていくか。学校教育に踏み込む前に何をすべきかがテーマになる。
- 情報が集約されているポータルサイトは検討に値すると思う。
- 次回分科会では、子供の川への習熟度、達成度の可視化の方法、ポータルサイトの案、分科会の今後の目標・ビジョンなどを検討。

事前シート

令和8年5月28日(木)15:00～ 旭川市役所 第二庁舎4階 会議室4A

このシートの目的

当日の現状共有をスムーズに進めるため、事前にお考えをまとめておいてください。回答は当日ご自身のメモとしてご活用いただき、提出は不要です。当日は自由にお話してください。

Q1 今、川に関してどんな活動をしていますか？

(例: イベント、授業、調査、施設管理、連携活動など)

Q2 活動していて感じる「壁」や課題は何ですか？

(例: 予算、人手、つながり、時間、情報など)

Q3 子ども・学校との接点は今のくらいありますか？

☐ すでに連携している ☐ したいがまだない ☐ 特に想定していない

Q4 この分科会を通じて「こうなったら嬉しい」を一言で

ご不明な点は事務局までお問い合わせください。当日お待ちしております。

「川のまち旭川」の教育活用に向けて

— これまでの調査・議論の整理（詳細版） —

かわまちづくり計画 第1回 環境・教育分科会 配布資料 令和8年5月28日 小原

1. なぜ今この議論が必要か

かわまちづくり計画のハード整備は令和10年で終了します。その後の5年間はモニタリング期間となりますが、この2年間で「何かを作る」ことができれば、モニタリングする対象が存在しません。

【ハード整備（進行中）】

- ・護岸・親水広場の整備
- ・ラフティング施設
- ・川まちフェスなどのイベント

【教育分野（まだない）】

- ・川を学ぶ仕組み・体制
- ・学校との連携ルート
- ・使えるプログラム・教材

川のまちを「生きたまち」にするには、子どもたちの学びが欠かせない

2. 現状と課題

川を教育に活用しようとするとき、以下の構造的な問題が立ちはだかります。

【豊富な地域資源】

川・施設・公園
専門家・研究者
地域団体・協議会

【学校の現状】

多忙で新しい取組が難しい
予算・移動手段がない
外部連携のノウハウがない
川の教材・プログラムがない

課題は「資源がないこと」ではなく、「学校が使える仕組みがないこと」

3. 計画の時間軸（令和8～15年）

令和8～10年（約2年間）
仕組み構築期間

令和10～15年（5年間）
モニタリング期間

今日決めること

何を作るか／誰が担うか

モニタリングで確認すること

作った仕組みが使われているか 継続できているか

※ 令和10年度でハード整備終了。以降のソフト事業の予算・体制確保が継続課題。

4. 今日の論点：A案 vs B案

【A案】学校教育に踏み込む カリキュラム・総合学習への組み込み 興味のない子にも裾野が広がる 予算・教育委員会の協力が必要	【B案】まず環境整備に集中する ★事務局案 ポータルサイト・相談窓口の整備 プログラムメニューの作成 学校が動きたい時に使える仕組み
--	---

事務局案：「BからAへ」の段階的アプローチ まずBで土台を作り、Aへつなぐ

5. 提案の方向性：3本柱（たたき台）※A案まで想定する場合

これは小原がこれまでの調査をもとに整理したたたき台です。今日の議論の出発点としてご覧ください。

柱1 学校を支える実施体制づくり	柱2 旭川版 学習プログラムシートの作成	柱3 地域参画型の探究学習への発展
外部機関との連絡調整	学年・教科別のモデル整備	防災・環境・まちと連携
移動手段・安全管理の確保	地域資源を学習に組み込む	子どもが旭川の未来を描く
助成金・予算の確保	教員がすぐ使える形に整備	市役所・地域への発表
実践記録の蓄積と共有	市内共通モデルの構築	学校間の川の交流会

6. 本日、皆さんにお聞きしたいこと

Q1	各団体の現状・課題・展望 今、どんな活動をしていますか？ 困っていることは？ 今後どうしていきたいですか？
Q2	方向性の確認 「BからAへ」の段階的アプローチという方向性でよいですか？
Q3	市教委への質問 川の学習を教育活動に位置づけるとしたら、最も大きな障壁は何ですか？（本音でお聞きしたい）
Q4	担い手・窓口 5年間、誰がそれを管理・継続するか。現実的な担い手はどこですか？

本資料に関するご意見・ご質問は小原までお気軽にお声がけください。

かわまちづくり計画 教育分野ワーキング

第1回 環境・教育分科会

令和8年5月28日（木） 15:00～16:30

旭川市役所 第二庁舎4階 会議室4A

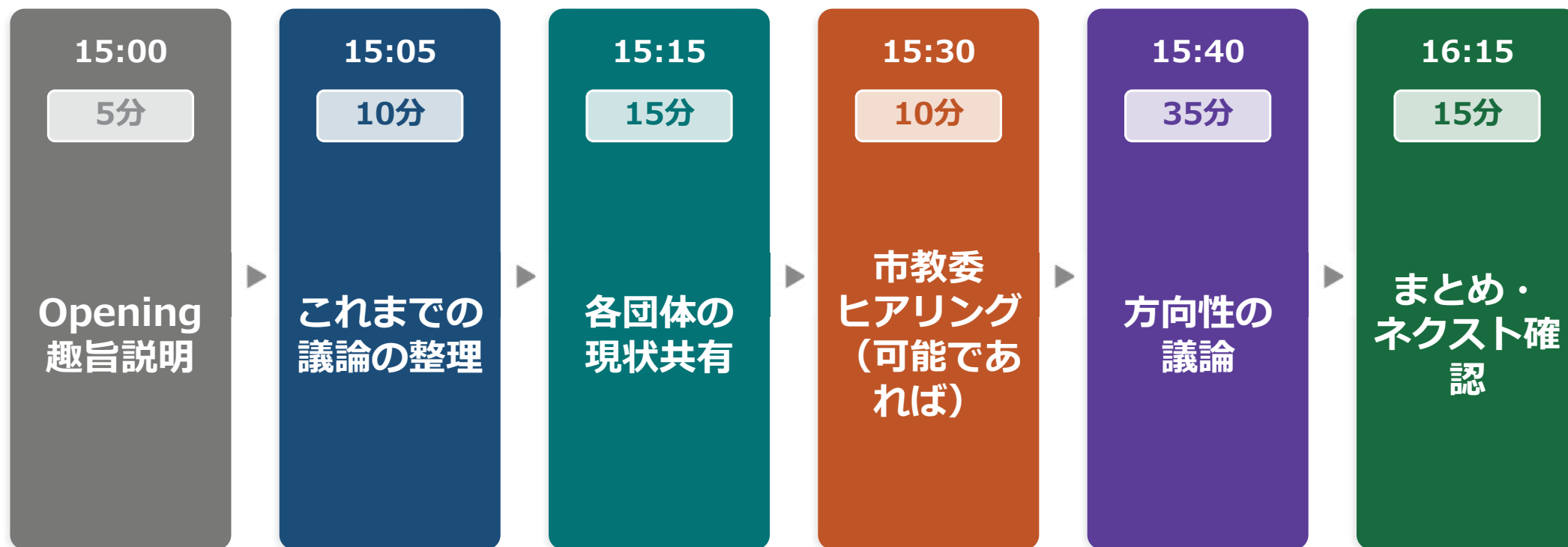
本日のゴール

今日は「決定」の場ではありません

今後2年間の取組の「方向性」を、参加者全員で共有する場です

- 1 各団体の現状・課題・展望を共有し、互いの立場を理解する
- 2 分科会として、今後何に集中するかの大まかな方向を確認する
- 3 詳細な計画や役割分担は、今後の議論で積み上げていく

本日の流れ



※ 最後の「まとめ」で、今日決まったこと・次回の宿題を全員で確認します

事前シートについて

事前にお考えをまとめておいてください。回答の提出は不要です。当日は自由にお話してください。

Q1

今、川に関してどんな活動をしていますか？

(例：イベント・授業・調査・施設管理など)

Q2

活動していて感じる「壁」や課題は何ですか？

(例：予算・人手・つながり・時間など)

Q3

子ども・学校との接点はどのくらいですか？

- ☐ すでに連携している
- ☐ したいがまだない
- ☐ 特に想定していない

Q4

この分科会を通じて「こうなったら嬉しい」を一言で

なぜ今この議論が必要か

ハード整備（進行中）

- 護岸・親水広場の整備
- ラフティング施設の整備
- 川まちフェスなどのイベント
- 川沿いの景観・魅力向上



子どもたちの学び（まだない）

- 川を学ぶ機会がほとんどない
- 学校と川のつながりが薄い
- 専門家・団体との連携がない
- 使える仕組みが整っていない

川のまちを「生きたまち」にするには、子どもたちの学びが欠かせない

現状と課題

豊富な地域資源

- ◆ 川・施設・公園
- ◆ 専門家・研究者
- ◆ 地域団体・協議会



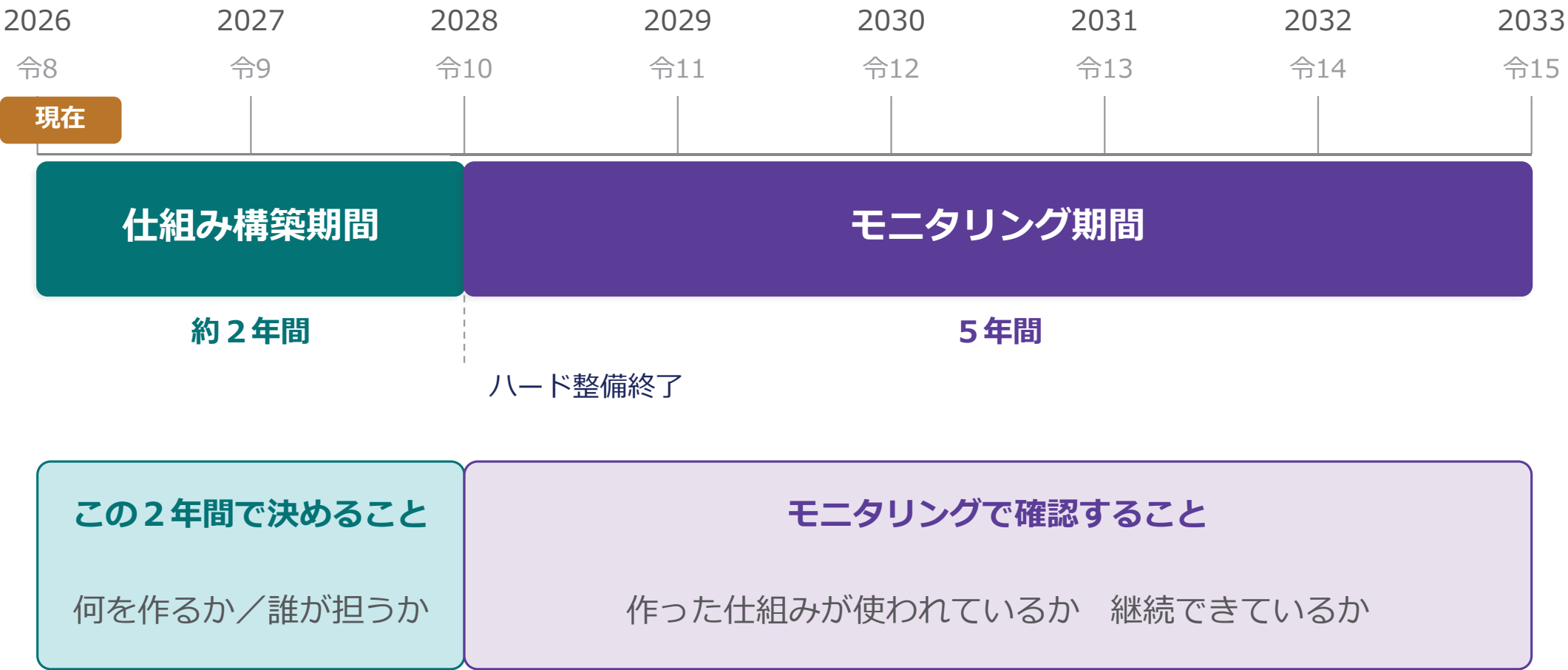
仕組みがない

学校の現状

- 多忙で新しい取り組みが難しい
- 予算・移動手段がない
- 外部連携のノウハウがない
- 川の教材・プログラムがない

課題は「資源がないこと」ではなく、「学校が使える仕組みがないこと」

計画の時間軸（令和 8～15年）



だから今、方向性を確認することが重要

今、方向性を決める



2年間で仕組みを作る



5年間モニタリングできる ✓

一方で、今決めなかった場合は…

今、決めない



2年間に流れる



モニタリングする対象がない ✕

5年間モニタリングするためには、この2年間で「何かを作る」ことが必須です

今日の論点

A 案

学校教育に踏み込む

- カリキュラム・総合学習への組み込み
- 興味のない子にも裾野が広がる
- 予算・教育委員会の協力が必要

B 案

★ 事務局案

まず環境整備に集中する

- ポータルサイト・相談窓口の整備
- プログラムメニューの作成
- 学校が動きたい時に使える仕組み

→ 「B から A へ」の段階的アプローチを事務局案として提示します

提案の方向性（たたき台 A案まで想定する場合）

これは小原がこれまでの調査をもとに整理したたたき台です。今日の議論の出発点としてご覧ください。

柱1 学校を支える 実施体制づくり

- ▷ 外部機関との連絡調整
- ▷ 移動手段・安全管理の確保
- ▷ 助成金・予算の確保
- ▷ 実践記録の蓄積と共有

柱2 旭川版 学習プログラムシートの作成

- ▷ 学年・教科別のモデル整備
- ▷ 地域資源を学習に組み込む
- ▷ 教員がすぐ使える形に整備
- ▷ 市内共通モデルの構築

柱3 地域参画型の 探究学習への発展

- ▷ 防災・環境・まちと連携
- ▷ 子どもが旭川の未来を描く
- ▷ 市役所・地域への発表
- ▷ 学校間の川の交流会

本日、皆さんと共有したい問い

問い 1

今後2年間で、何を作るか。

問い 2

5年間、誰がそれを管理・継続するか。

※ 本日は「決定」ではなく「方向性の共有」が目標です。

まとめ・ネクストアクション確認

本日の決定事項

方向性：

ネクストアクション

#	内 容	担 当	期 限
1			
2			
3			
4			

次回開催

日時：

場所：

テーマ（案）：

(4) 今年度の活動予定

令和8年度の事業について（1）

事業名	事業内容	実施時期	実施主体	実施場所
「あさひかわ子どもの水辺」サケの稚魚放流	サケの生態説明、サケの稚魚放流	4/11	あさひかわ子どもの水辺協議会 (事務局:旭川市土木部公園みどり課)	旭橋上流左岸広場
石狩川プラスチックごみをなくするNPS活動	橋の下のごみ拾い	4/21、4/30、9/14、 9/29	あさひかわサケの会 大雪と石狩の自然を守る会	石狩川（近文大橋～比布大橋）
春の川・秋の川クリーンウォーク	河川敷のごみ拾いとウォーキング	5/6(雨天中止)、 9/5	あさひかわサケの会 大雪と石狩の自然を守る会	忠別川(クリスタル橋～大正橋) 集合:神楽岡公園第2駐車場
科学館クラブ(いきもの地球クラブ)	ヤゴの捕獲と観察	6/6、6/7	旭川市科学館	カムイの杜公園
石狩川講座「かわせみ大学」 (春季・夏季・秋季・冬季)	上川盆地を中心にした河川・丘陵・低山を中心にしたジパーク講座	6/7、8/2、10/25、 2/23	大雪と石狩の自然を守る会 大雪山カムイミントラジオパーク構想推進協議会	春光台公園(春季)、近文山・石狩川(夏季) 音江ストーンサークル(秋季)、旭神公園(冬季)
野外活動「河原で石拾い」	岩石の収拾と観察	6/14	旭川市科学館	雨紛川
まちなかアクティビティinADW	北彩都ガーデン鏡池周辺でのアクティビティ(カヌー、SUP、乗馬、e-bikeレンタル、ワークショップ等) 新たに忠別川(出発:神楽岡公園・到着:駅裏)での、ラフティング調整中	6/20、21	大雪カムイミントラDMO	あさひかわ北彩都ガーデン
まちなかアクティビティinADW	カヌー体験	6/20、21	field of dreams	あさひかわ北彩都ガーデン
「あさひかわ子どもの水辺」親水体験イベント 『川に学ぼう』	川下り、安全講習、川の生き物観察、防災講座	6/27	あさひかわ子どもの水辺協議会 (事務局:旭川市土木部公園みどり課)	旭橋下流左岸広場
みどりの回廊展	活動パネル展・生態展示・実演実習	6/27、28	あさひかわ自然共生ネットワーク (大雪と石狩の自然を守る会)	旭川市科学館(サイバル)
かわまちフェス	音楽・ダンスフェス、フードトラック、水辺で乾杯	7/4	ミズベリング旭川	旭川駅南口及び北彩都ガーデン
かわまちフェス	催事出店	7/4	field of dreams	旭川駅南口及び北彩都ガーデン
「あさひかわ子どもの水辺」水辺体験講習会	安全講習、川の生き物観察	7月上旬	あさひかわ子どもの水辺協議会 (事務局:旭川市土木部公園みどり課)	カムイの杜公園近くの伊野川
「あさひかわ子どもの水辺」 川の指導者育成学習会	川下り、安全講習	7/19	あさひかわ子どもの水辺協議会 (事務局:旭川市土木部公園みどり課)	旭橋下流左岸広場ほか
学ぼう川のはたらき	河川および河川生物等を中心にした学習講演会	7/19	あさひかわサケの会 大雪と石狩の自然を守る会	神楽公民館
ワイルド学習会・石ころ調べ	川原の石ころを拾い、石ころの種類や出所を探る	7/24	あさひかわサケの会 大雪と石狩の自然を守る会	石狩川(旭西橋付近)
第4回100kmサイクリングin 旭川	かわのまち旭川を走ろう 就実の丘、忠別川、忠別ダム、東川キトウシの森 永山新川、石狩川、北彩都をめぐるサイクリング。50kmコースも有ります	7/26	旭川サイクリング協会	旭川市総合防災センタ駐車場 住所:旭川市東光27条8丁目99-14
サケCafé	コーヒーを飲みながらサケに関する映像の鑑賞や意見交換	8/8、9/12、10/24	あさひかわサケの会 大雪と石狩の自然を守る会	神楽公民館
「あさひかわ子どもの水辺」石ころアート体験	河原の石にペイント	8月中旬	あさひかわ子どもの水辺協議会 (事務局:旭川市土木部公園みどり課)	カムイの杜公園近くの伊野川(予定)

令和8年度の事業について（2）

事業名	事業内容	実施時期	実施主体	実施場所
サケ案内人養成講座	ボランティアサケガイドの養成講座(座学・現地実習)	8/29	大雪と石狩の自然を守る会 あさひかわサケの会	神楽公民館(座学) 石狩川近文大橋(現地実習)
サケ産卵床・遡上調査	サケの産卵床及びホッチャレの調査	9/3、9/10、9/17、 9/14、10/1、10/8、 10/15、10/22、11/5、 11/12	大雪と石狩の自然を守る会 あさひかわサケの会	石狩川(近文大橋～麻生橋)、牛朱別川
サケガイド	見学者に対するサケガイド(休日・祝日の午前・午後各2時間)	9/12～13、9/19～ 21、9/23、10/10～ 12	あさひかわサケの会 大雪と石狩の自然を守る会	石狩川(近文大橋)
野外活動「旭川層の観察」	河床の砂礫層「旭川層」を観察	9/13	旭川市科学館	石狩川(秋月橋付近)
まちなかアクティビティin食ベマルシェ	カヌー体験	9/19～9/21	field of dreams	あさひかわ北彩都ガーデン
カムイチェブ・ノミ(第39回)	サケを迎える市民の集いとアイヌの人々による伝統儀式	9/26	大雪と石狩の自然を守る会 あさひかわサケの会 旭川アイヌ協議会	石狩川(旭橋下流広場)
2026旭川ハーフマラソン	ハーフマラソン、10kmコース、2kmコースを実施	9/27	市	大雪アリーナ(スタート&ゴール)
神楽市民交流センター祭	活動パネル展・生態展示・実演実習	10/4	神楽市民交流センター祭実行委員会 (大雪と石狩の自然を守る会)	神楽市民交流センター
お試し講座「おいしいサケクッキング」	サケの解体学習とちゃんちゃん焼き料理	10/18	大雪と石狩の自然を守る会 あさひかわサケの会 神楽公民館	神楽公民館
サケ人工産卵床の造成・受精卵埋設	サケ人工産卵床の造成と受精卵(種卵)の埋設	11/23、12/20	大雪と石狩の自然を守る会 あさひかわサケの会	石狩川(場所未定)
さけゼミナール	サケの水槽飼育者に対する飼育法説明・飼育状況意見交換	12/8、2/1	大雪と石狩の自然を守る会 あさひかわサケの会	神楽公民館
サケ人工産卵床モニタリング	人工産卵床のモニタリングと管理	1/7、1/21、2/4、 2/18、3/4、3/11	大雪と石狩の自然を守る会 あさひかわサケの会	石狩川(場所未定)
北彩都歩くスキーコース	歩くスキーコースの設置	1月中旬～3月中旬	市	北彩都
冬季アクティビティギアレンタル	冬季アクティビティギアレンタル(XCスキー、スノーシュー、ファットバイク、雪遊びセット等)	1月上旬～3月下旬	(一社)旭川観光コンベンション協会	北彩都歩くスキーコース、ガーデン
野外活動「冬の自然観察」	スノーシューで忠別川沿いを散策	1/23	旭川市科学館	忠別川(神楽橋～富良野線高架付近)
まなびピア	活動パネル展・生態展示・実演実習	2/14	まなびピア実行委員会 (大雪と石狩の自然を守る会)	旭川市文化会館
サケ出発式・カムイノミ	サケ稚魚放流とアイヌの儀式カムイノミ	3/28	大雪と石狩の自然を守る会 あさひかわサケの会 旭川アイヌ協議会	石狩川(旭橋下流広場)
旭川観光レンタサイクル	自転車のレンタル(シティサイクル、クロスバイク、電動アシスト自転車等)	4/29～10/31	(一社)旭川観光コンベンション協会	北彩都地区、中心市街地

（５）今年度の重点的な活動方針（案）

令和8年度における重点的な活動方針(案)(1)

項目	概要	対応
サイクリング	◆サイクリングマップの公開と活用 ◆サイクルステーションの検討 ◆サイクリング事業の検討	・関連施設にサイクリングマップを掲示する ・見どころのテーマを変えたマップを作成する ・サイクリングコース上にサイクルラックや空気入れ等を試行的に設置する ・アンケートフォームによるサイクルステーションのニーズや効果の検証を行う ・観光事業者と連携したサイクルツーリズム等の検討を行う
アクティビティ	◆イベント・アウトドアの企画と実施 ◆親水広場等の維持管理・運営手法の検討 ◆冬のアクティビティ利用の検討	・親水広場等を活用したラフティングツアーの継続、事業化に向けた取組み ・マネジメントチームの設置について検討する ・各親水広場の利活用方法、維持管理体制について検討する ・冬期間の駅南を活用した取組の検討を行う ・冬のレンタル事業の周知を行う
環境教育	◆教育機関との連携 ◆水辺事業の紹介	・旭川市立大学等と連携し、学生の参画を目指す ・水辺空間を教育の場として活用してもらうため、総合学習で川を取り扱う上で必要な情報の集約を検討する ・既存の組織・活動の有効活用を検討する ・まちなかキャンパス等における、学生による水辺事業の紹介について、内容、手法等を検討する ・サケの遡上や水生生物など、忠別川の魅力を高める自然環境情報を発信する

令和8年度における重点的な活動方針(案)(2)

項目	概要	対応
ICT等を活用した情報提供	◆「かわ」に関する積極的な情報発信	・水辺のイベント等情報をSNS等で積極的に発信する ・デジタルサイネージ等を活用した事業の周知を行う
水辺利用のルール	◆水辺施設における利用ルールの検討	・水辺で行うアクティビティ等の利用ルールの内容及び周知方法について検討する
施設設計	◆親水広場の設計 ◆橋梁表示の設計 ◆案内標識の検討	・旭川駅南口の親水広場設計について協議を継続し、基本方針の合意を目指す ・橋梁表示の表示方法や位置等について協議し、基本方針を決定し、整備する ・案内標識の機能やデザインについて、令和9年度施工に向け、方針を決定する
その他	◆新たな担い手の確保・育成 ◆横の繋がりを意識した活動	・学校等との連携による若い世代の巻き込みを図る ・各種イベントにおいてかわまち情報を掲示する ・各組織のアカウントで他組織の事業を紹介する

(6) 今後のスケジュール

今年度のスケジュール(案)

月	「旭川駅周辺かわまちづくり計画」推進WG	
	利活用	施設整備
4月		
5月	第1回環境・教育分科会	
6月	第9回推進WG（当該年度の活動内容共有（ハード整備も含む）、意見交換）	
7月	第4回サイクリング分科会（案内看板検討）	
8月	第2回アクティビティ分科会	
9月		第4回環境・施設設計分科会
10月	第10回推進WG（当該年度の活動内容共有（ハード整備も含む）、意見交換）	
11月	第5回サイクリング分科会（案内看板決定）	
12月	第2回環境・教育分科会	第5回環境・施設設計分科会
1月		
2月	第11回推進WG（当該年度の活動実施内容共有、次年度の活動内容共有、推進方針の点検等）	
3月		